

佐野短期大学シラバス2014

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
キャリア教育Ⅲ(社会福祉) Career Education Ⅲ		2年	前期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	演習	必修		特になし
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
なし。				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
なし。				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
(主) 松崎勇人、全専任教員(クラス担任)	授業中に指示します	授業中に指示します		授業中に指示します
授業の概要				
講義の内容は、第1に、就職し社会人となってから役立つ様な基礎的知識や態度を身につけること、第2に、自己を生かす職業に就くために必要になる知識や技術や望ましい態度等を学ぶことから成る。				
授業の目標				
①より良い進路実現へ向けて課題を見出し、解決へ向けて努力できるようにする。 ②職業に関わる価値観や役割や責任を理解し、心構えを作れるようにする。 ③自分がどのような職業に興味があり、向いているのかを具体的に考えられるようにする。 ④相手の伝えたいことを察し、相手を気づかいながら自分の思いを伝えられるようにする。 ⑤就職し社会人となってから役立つ様な基礎的知識や態度を身につけることができるようにする。				
授業の方法				
基本的に講義形式で行うが、各クラスで個別ワークやグループワークも取り入れる。グループワークでは先生や仲間と積極的に関わるようにし、課題についてはキャリア形成や職場での問題解決のために必要なことなので、自己を振り返る機会を持ち、気付いたことを文章で表現するよう心掛けるようにして欲しい。さらに、クラス担任による進路面談等を行い学生の職業に関わっての自己実現を支援する。				
学習の成果(学習成果)				
①自分の職業生活を設計できる。 ②職業生活に関わる大切なことを認識し実践できる。 ③自己の職業への適性を知り、能力を高めることができる。 ④他者とより良くコミュニケーションできる。 ⑤職場環境に適応し、そこでの問題を解決するための活路が見出せる。 以上により、就職活動をして進路を実現し、職場での基本的な問題の解決ができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	オリエンテーション シラバスと評価の仕方について(松崎) クラス担任に春休みの課題2つを提出【課題①・②】、履修指導、春期の予定確認(フィールド:60分) 4/17			
第2回目	ビジネスマナー1(立川)。私服・普段着を着用。ビジネスマナーの復習(フィールド:45分) 4/24			
第3回目	フィールド別ガイダンス(大熊,中島) 社会福祉研究ノート(卒業研究レポート)について、文献検索の方法。(フィールド:90分) 5/8			
第4回目	書類の準備と電話のかけ方(大熊,中島,学生支援課) 社会福祉研究ノート(卒業研究レポート) テーマ回収 【課題③】(フィールド:90分) 5/15			
第5回目	履歴書の書き方(松崎・キャリア教育委員・学生支援課) 履歴書の下書きを書かせて提出。時間内にできなければ宿題とする。【課題④】(フィールド:45分) 5/22			
第6回目	面接試験の受け方(松崎・キャリア教育委員・学生支援課) 就職試験の面接時に質問される項目を想定し、それにどう答えるかをまとめさせ提出させる。【課題⑤】(フィールド:45分) 5/29			

第7回目	フィールド別ガイダンス 業界研究:施設等人事担当者によるキャリア講演会(介護福祉と合同:90分) 【講演を聞いた感想・学び 課題⑥】6/5
第8回目	キャリア・カウンセリングのすすめ(小竹ヒ・学生支援委員会) 前回の講演会を踏まえて「職場に望まれる人材」と「求められる人材」についてグループ討議。(フィールド:30分) 6/12
第9回目	フィールド別ガイダンス(大熊,中島) 面接指導及び小論文指導。自己アピールの方法① 小論文 いま福祉で話題になっていることについて各自テーマを決める。【課題⑦】(フィールド:90分) 6/19
第10回目	職場でのコミュニケーションの取り方、人との付き合い方1(秋山) 面接指導及び小論文指導。自己アピールの方法② (フィールド:45分) 6/26
第11回目	フィールド別ガイダンス(大熊・中島・学生支援課) 就職に関する説明会や試験等についてガイダンス。みかも祭参加について。履歴書を返却。(フィールド:90分) 7/3
第12回目	ビジネスマナー2(立川)。スーツ着用。 ビジネスマナーの復習(フィールド:45分) 7/10
第13回目	チームワークと仕事の仕方(松崎) 進路個別面談(フィールド:45分) 7/17
第14回目	フィールド別ガイダンス(大熊,中島) 進路個別面談(フィールド:90分) 7/24
第15回目	まとめ(松崎) 夏休みの過ごし方について(フィールド:30分) 7/31

成績評価の方法と基準

評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	30%	最高水準としては、講義者の話を集中して聞き、質問に主体的に答えられること、与えられたテーマについて仲間の意見を聞き、自分の考えを述べられるなどである。
レポート	70%	10点満点の課題を7つ提出すること。10点=各設問に対し適切に答えている、自由記述の場合は適切な内容を解答欄に8割以上記入している。未記入や誤答は減点。0点=未提出や白紙。ノ切を過ぎたら減点する。
調査報告書		
小テスト		
試験		
発表内容(態度含む)		
その他		

教科書と参考図書

『就職活動ガイドブック』(非売品のため購入する必要はない。) 『大学生のためのキャリアガイドブック』。参考書は講義中に適宜指示する。

履修上の留意点・ルール

積極的に参加し、進路の実現へ向け行動し反省し修正すること。マナーを守り、自分で考え、フィールド毎の課題を必ず提出すること。欠席した場合は学生支援課で共通の講義資料を受け取る。各回のカッコの中の時間は、フィールド別の指導時間を意味する。課題の提出ノ切についてはクラス指導の場で示す。